

R8.3月発行

みずいろ通信

VOL28

クレオセミナー

11月29日(土)

クレオ大阪中央にて



なあなあさとおやってしってる?

～親と暮らせないこどもの今を理解する～

では、14名の方にご参加いただき、「養育里親」をテーマに、里親制度について説明をしました。

実際に養育里親さんとして活動していただいている方の体験談も聴かせていただき、

みなさん興味を持って聞いておられました。

セミナー後の里親相談会にも多くの方が参加されました。みなさんありがとうございました。

週末里親交流会

12月6日(土)

大阪市中央こども相談センターにて

現役週末里親さんとの交流を目的とした会が行われました。今回は、4sがテーマごとに講義を行うという新たな試みも。

その後のグループワークでは、参加された16名の週末里親さんが、「関係作り」「注意の仕方」「経験不足」「思春期」「自立」をテーマに悩みを分かち合い、正解を求めめるのではなく、

ゆっくりと話を
する良い時間と
なりました。



週末里親説明会

2月15日(日)

旭区民センターにて



今年度2回目となる

週末里親説明会でした。多くの方にお申込みいただき、参加者20名を超える大盛況でした。現役週末里親さんが体験談をお話してくださいました。リアルな週末里親活動のお話の中で、里子への「愛しさ」を感じる心温まるお話を聴かせていただきました。参加者の中には、「数年前から週末里親に興味があった」と話してくださる方もおられました。少しずつではありますが、『週末里親』が知られていること、嬉しく思います。

来年度も数回の開催を
予定しておりますので、
興味がある方はぜひ、
ご参加ください。



乳児院や児童養護施設の 冬行事

お雑煮・あんこ
きなこ・磯部焼き
ピザもちに味付け



おもちつき

四恩学園では、毎年恒例おもちつきを行いました。みんな順番に杵を担いで必ず餅をつきます。つきあがればすぐに丸め隊が丸めていきます。みんなおなかいっぱい食べて大満足でした！

除夜の鐘

当施設では、大晦日の夜、施設の近くの一心寺さんからのお誘いで、除夜の鐘を撞きに行きました。初参加のこどもも多く、みんなで綱を引き、『ゴーン』と低い厳かな音が響くと驚くこどもたち。「来年はいい年になるかなあ。」とみんなで話をしながら帰ってきました。



四恩学園

上手に手を合わせて
いました



かわいい赤ちゃんの寝顔に
鬼さんたちもメロメロ♡

節分

四恩学園乳児院・四恩みろく乳児院では、日本の文化や伝統を少しでも感じてもらうため節分を行いました。今年も鬼さんが出勤！怖がらないようにゆっくり



遠くからご挨拶。こどもたちが嫌な思いをしないよう適度な距離感で関わる姿はまさに『配慮の鬼』！大好きな職員に見守ってもらいながら、大きなお友だちは豆の代わりに個包装のおやつやボールを投げ、節分の雰囲気を楽しみました。「優しく迎え入れてくれてお菓子をくれました。来年も来たいです！」と鬼さんより。季節の行事を通して、こどもたちがドキドキする気持ちも含めて、さまざまな思いを経験できる時間を乳児院でも大切にしていきたいと思います。

生まれて初めての節分に向け、
鬼が出てくる絵本でお勉強！

自分から「抱っこして～」と
最後はお願いしていました



当施設では、年末には一年の締めくくりとして、施設で暮らすこどもたちが、日頃お世話になっている週末里親のみなさまへ、初めてお手紙を送り、思いを言葉にしました。毎月の外出や外泊で積み重ねてきた時間は、こどもたちにとってかけがえのないひとときです。しかし、感謝の気持ちはあっても、面と向かって伝えるのは少し照れくさいもの。楽しかった思い出や安心できた時間への感謝が綴られた手紙には、こどもたちの素直な気持ちが込められています。

温かな交流がこれからも続いていくことを願っています。 四恩学園



私たちの歩み

里親支援委員会は、発足から13年を迎えようとしています。

当初は何をすればよいのかも分からないまま、「里親支援」という言葉だけを手がかりに活動を続けてきました。

12年という年月の中で、社会情勢や里親制度を取り巻く環境は大きく変化し、委員会のメンバーも入れ替わりながら、その時々で「里親支援とは何か」を考え続けてきました。

社会的養護のもとで暮らす児童の生活に日々向き合う施設職員だからこそ、 できること、伝えられることがある

そうした思いのもと、直接的な支援にとどまらず、里親家庭や社会的養護について社会全体の理解を広げていく活動に、次第に重きを置くようになりました。

中でも、小中学校の教職員を対象としたセミナーの開催は、地道ながらも継続して取り組んできた活動の一つです。内容も時代や状況に応じて見直しを重ねながら、社会的養護や里親家庭への理解につながることを願い、伝え続けています。

こどもが守られ、安心して暮らせる社会を目指す

という目標は、1ミリもブレることなく、これからも一つひとつの出会いと対話を大切にしながら、里親支援に取り組んでいきます。



令和7年度も ありがとうございます

これからの予定



◎大阪府家庭人バレーボール大会での
普及啓発活動

◎週末里親説明会

◎駒川商店街でのイベント

令和8年度も様々な催しを考えております
詳細は随時、大阪市のホームページに記載します
ぜひチェックしてみてください

お問合せ先

一般社団法人
大阪市児童福祉施設連盟
里親支援委員会
事務局：聖家族の家
担当：菅津（かやつ）
TEL:06-6699-7221